

### 第31期第7回小田原市図書館協議会会議録

- 1 日 時 平成28年6月7日（火） 午後2時00分～午後3時40分
- 2 場 所 小田原市立かもめ図書館 集会室（2階）
- 3 出席者 宮崎委員長、松下委員、大塚委員、益田委員、松本委員、  
田先委員、村上委員  
関野文化部長、杉崎文化部副部長、古矢図書館長、三樹副館長、  
杉崎副館長、内田管理係長、小野サービス係長、遠藤サービス係長、  
星崎主査
- 4 傍聴者 0人
- 5 内 容  
委員の一部任命替え（小田原市立桜井小学校宮内校長から、小田原市立富水小学校松  
下校長）について、事務局から報告を行った。
  - (1) あいさつ  
関野部長からあいさつ
  - (2) 職員紹介  
「資料1」に基づき、職員が自己紹介を行った。
  - (3) 報告事項  
(委員長) 議事を進める前に事務局に尋ねるが、本日の議題の中で、非公開にする案  
件はあるか。  
  
(館長) 次第の「4 協議事項の (1) 駅前図書施設の機能検討状況について」は、  
市議会をはじめ、教育委員会定例会等に提出していない、「要求水準書」に関わ  
る資料を取り扱うので、この部分のみ非公開にしたい。  
  
(委員長) ただいま、事務局から、本日の会議においては、「4 協議事項の (1)  
駅前図書施設の機能検討状況について」を除いては、非公開案件はない旨発言  
があったが、各委員、何かご意見などあるか。  
  
(各委員から、意見は無く全員賛成)

(委員長) 全員賛成により、「4 協議事項の (1) 駅前図書施設の機能検討状況について」は、後ほど非公開での審議とさせていただく。本日、傍聴希望者はいるか。

(星崎主査) ただいまのところ傍聴希望者はいないが、希望者が来られた場合は、5名まで順次入室いただくので、ご了解いただきたい。

(委員長) 了解。

「3 報告事項の (1) 図書館行事の結果について(4月～5月)」と「(2) 平成28年度図書館行事の予定について(～9月)」までを議題とする。この資料2、資料3-1の定例的な行事については、事務局から、協議事項に多くの時間を割り当てるため説明を割愛する旨、事前に連絡をいただいている。資料については、各委員、すでにお目通しと思うが、質問などあったら、ご発言をお願いしたい。

(各委員から、質問なし)

(委員長) 質問がないようなので、行事予定のうち【資料3-2】「図書館を使った調べる学習コンクール」関連について、事務局の説明を求める。

「資料3-2」に基づき、遠藤係長から説明を行った。

図書館協議会からも審査員1名の選出をお願いする。審査時期は、10月下旬の予定で、現行の図書館協議会委員の任期満了後となるため、人選については、事務局に一任していただきたい旨、合わせて了承いただいた。

(委員長) 各委員、何か質問などあるか。

(大塚委員) 夏休みの自由研究を、このコンクールに応募してもよいのか。

(遠藤係長) 7月31日(日)に、調べる学習チャレンジ講座を実施する。この講座では、作品まで制作するが、この作品を自由研究の宿題として提出し、学校から返却後、コンクールへ応募してもよい。ただし、決められた用紙サイズ以内にとすることと、使った図書館名及び資料名を入れることが条件となる。

(委員長) 各学校に、募集要項を配布するのか。

(三樹副館長) 先日も、校長会で本コンクールへの協力をお願いしたところであるが、改めて小田原市立小学校全校全児童に講座のチラシを配布する予定である。このチラシでは、「図書館を使った調べる学習コンクール」への応募についても掲載することを考えている。

学校にはいろいろご協力いただくことになるが、まずはチラシをご覧いただき、講座への参加を促していただきたいと考えている。

(委員長) ぜひ、学校への周知をお願いしたい。

(村上委員) チャレンジ講座の開催日が、7月31日というのは、遅いのではないかと。夏休み前に、宿題を決める家庭が多いと思われる。夏休みに入ってしまうと、夏休み前に行うと良いのではないかと。

特に今回は、第1回目であり、親も子も内容が分からない。本コンクールの質問の窓口は、図書館となるのか。

(遠藤係長) チャレンジ講座のチラシは、全校全児童に、7月上旬に配布する予定である。また、7月15日号の市の広報紙にも記事を掲載する。チャレンジ講座は、2時間の講座となっており、テーマを設定し、作品として完成させるまでを考えている。講座終了後に、さらに調査研究を進めたい児童は、図書館に来て自分で調べていくことになる。

コンクールの窓口は、かもめ図書館となる。

(委員長) 質問も尽きたようなので、次に【資料3-3】「子ども読書活動推進講演会」関連の行事について、事務局の説明を求める。

「資料3-3」に基づき、杉崎副館長から説明を行った。

(委員長) この講演会について、子育て世代、学校図書館ボランティア、育児サークルに、呼びかけるのか。

(館長) 市の広報紙、こゆるぎ通信による報道機関への情報提供、市ホームページなどで情報発信し、広く一般に呼びかける。学校図書ボランティアや子育てサークルには、集中的に呼びかけたいと考えている。この講演会は、話を聞くだけでなく、話を聞いて、参加者から意見を引き出すようなものになりたいと考えており、ここで出された意見を、計画づくりの素案に盛り込んでいきたい。

(委員長) 育児サークルというと年齢層の幅が広い。赤ちゃんを連れての参加も可能な  
のか。

(館長) 託児ボランティアの謝礼が予算化していないが、小さい子向けの読み聞かせ  
などを同時に開催することにより、対応したいと考えている。

(委員長) 読み聞かせについては、現在も図書館で、土休日を中心に継続して実施さ  
れている。こういう方たちも参加していただけると嬉しく思う。

(館長) 講師の升水由希氏は、平塚駅近くにある子どもの本を扱う私立図書館の館長  
であり、座間市図書館協議会の委員もされている。子どもの読書活動に熱心に  
取り組んでいる方である。

(大塚委員) この講演会のチラシをこれから作成するなら、ぜひ、この講師の方の私  
立図書館についてもプロフィールを記載していただきたい。

(館長) 了解した。講師には、新しい取組などについてもぜひ、ご紹介いただきたい  
と思っている。

#### (4) 協議事項

##### 1) 駅前図書施設の機能検討状況について (非公開)

#### (5) その他

(委員長) その他について、事務局から何かあるか。

(星崎主査) 次回の開催については、改めて日程調整させていただきたい。9月頃の  
開催を予定している。また、図書館関連の各種行事のチラシなどを配付さ  
せていただいたので、ぜひご覧いただきたい。

ネットワーク館のうち、けやき図書室は、耐震工事の関係で、4月1日  
から休室していたが、本日から再開した。しかし、今後も耐震工事の関係  
で、しばらくの間、毎週月曜日は休室となる。

(委員長) 了解した。それでは、本日は、ここまでとする。

終了